企業整備資金の新措置

東なる際度と用窓周鎖なる構造のうち最も注目されるのは

ある。即ちるの企業整備に伴っ

然に行はれるであらうが、なほ

てある程度のインフレ抑止は自 この際この放出資金の債務的吸

て放出される資金が相當巨額に

企業整備に関する資金措置であ

医療が競突され、これに刺する

開去電楽館と強其案の臨時器會

部層的、社會 的影響は 歯めてであるが、一面企影影情による を興ふべきは職を俟たぬところ 國民として、これに積極的協力

語を依つて、敵々實行に移合

大なるものがあり、その方針の

四日の路麓で決定破裂された。

その企業整備資金指置在案が

るところであり、それだけにイ 構方針からして容易に机像し得 地すべきことはその徹底せる整

> にならぬことは皆然であらう。 收に何等かの方法が罰ぜられね

ンフレ酸成の可能性が十二分に

る限り資金の移動を行はず、

あるのである。この可能性ある インフレ依機に到してわれらば

遊蛇の迅速関潜なる供給とその 費金搭置法案の要別によれば、 の始された資金の浮動購買力が

徒らに整成かるものではなく

然は上資金、特殊預金または時 門に伴ふ決然方法として政府時 の意思に於いて浮動職員力を 政府がこれに對して、出來得

る根本方針の下に、企業的

ことくたった。我國歌時節

令たる駁力増弱の緊急性よりし て、も早や不可避の搭載であり

さへ支配を來す所翻遊効果も 心されるのである。從つてその

器器再級成の最終政策を調す

日復大寺侍從を営水変配の同元 聞名され、特に発鋒に先立つて

松前に差滅はされ親を延囲せ

られたが、異國家様のうちに

部山本五十六海軍大將の戦死

を離らせ給ふ

に谷の郷場に執行はれた國際省

は思くも態朝致され宮田

などはすべてあらせられず

温暖のうちに過させ拾うたと

蔣共軍殆んど潰滅

核地郡としての傾命は一層過重し成を期し來ったが更に大東亚の中

きたつた、明ち北文な新中國の一

翼に日華兩國 の物心感

| 警北支軍の所信を闡明

北支軍の戦力は敗ゲ月

一段の成力を加へつつあること

ある傾向は敵戦力の低下、我方が爆闘的、地域的に擴大しつと特に最近局部的政権的風損役降

ることは欣快に堪へない。

北交は大規配の基地として使命達

方表梢に至るまで優秀させ張力な

及悼盡きぬ墓所の 儀

白布に級は礼た類松は布衣の手の源軍中將、保料韓四郎の將以下に取申申別の場が遺然と居並ぶうち

敗行しつくあり、中國軍系また島 てゐる、現に大小健多の掃共戰を の敵たる中共の徹底的掃職を期し 単はこの北安建設を阻断する最大 めるとが離北一般の質跡である。

黄昏の多磨淨域に

行館高さ十五尺 (地上十)

文色現下の腹勢、関係後の離北新

会に呼吸田の本領を整揮、重 國側の自張原制の確立を交援 畏し三陛下 た、耐灰全面着々實行いま 松元帥の冥福

北支金域の安定に任じなが

幸深の諸敵師憑を爆階した

の物族を行ふとともに武力破場に

根本方針に基っ言権 の武威徹底、新間朝の滲透を如

河南省北部を猛爆

武力壊滅もとより歌



文、全國国の総会せの追儺の城と一後二時世 文献は田州街道を願々と派んで行 北場の 2 雑場の懐を終へた五日年 低く響れる沿河には元帥の屋を四 裡にもはつきりと心に刻んで顕明 さらに左折して 甲州街道へ、 甲版 坂見附、 四谷見附から 新宿三丁目 よび司祭副長、司祭長、海町将校 その人波はいづれも元帥の像動を 十四台の送幹自動車は彫り門。赤 海顶脐皮、雞腿蛋白長以下 次中佐暗銀の墓庫、戦主、親族、 (数田海軍大將ほか三名)渡邉安 を見送る、三時五十五分感単次盛 へ送る人々の群、酸鼠にもつづく、

感起と最後の説別である、秘を納 烈隅古に煎り頭くのである。その「は減く黄昏れてここにわれらの場をがて場門が離かに開かれ蝦穴の」ともその頭く縁はこれによって「雰」名將を曇りまあらする真顫動のタ

埋められた、嗚呼元帥師去ります

億の蹶起奮迅

木立の中 に到着した、初後の、 木の須屋、竪廻らされた観幕はあ くまで神々しく滞らかである。気 し放送し特に故元郎が短日月の間 將兵は北に南に激闘に渡く跛闘を恐ばなる機相を呈し、殉忠の皇軍 電波して必勝の態勢を確立したる **適けつくあるが、嶋田海相は五日** に散米英酸の東亜における根據を

【東京電話】大東距破城局は今や一

した、放逸災昏左の如し 旨頭頭して一億國民の暫迅を要認

七日の歴所地鍼祭以來の國際の機

祭同様の次第をもつて阿十一時十 同八時卅五分終了,引猶老十時廿

れこめるなかに丸茂少將以下全員

ルイス屈服

定時に登録、午前十時五十分には

來電=米國東部の炭坑夫配製に對

新京駐溯海軍武官府は甲旗深く野田東京

質ってない阪東な龍梁政総法であれた、同案はアメリカの勞動史上 案は四日下院を通過上院に廻付さ 國葬に際し

嶋田海相放送

を用ふるととなったのは極めて 瞬買力化の防止には大いに役立 有個世界による決勝を原則とし よる決評、株式、肚園での他の 機宜の措置である。かく現金に ついては大いに離職がある。 徳にこの原則を掘行することに 一郎めない方針に出たとは沿町 いても、戦一主発を以って一 付を行はないといるやうな聴度 るものか否かなどについて特別 方針については十二分の考慮を 額の多寡を将魔せず、敗はこの 浮励勝買力化せざる以前に於い 第整備に伴ふ放出<u>商金</u>はこれが 排ふべきであらう。要するに企 共助金の生活保証の性質を有す に監監を行はず、一種に現金交!

これを積極的に吸收すべきは

勿慮であるが、さりとて、國策 て、緊急的な強力性を願かでも るが、整備方針さへ決定すれば 資金の措置についても未定であ が未足であり、従ってその整体 つである。

最後にこの企業整備 説はわれらの歌じて採らぬとこ 與へぬといふやうな所謂即一主 措配においても如上の級に沿っ の様度の如何に触らず、数金

故元帥に續け、かがすることで開始を対している時の道である。との道である。といる時の道である。 時よりマイクを通じて「高在版場」
・ 「東京電話」 山本元帥の國際々懐 を必要とし幾多解烈の遺祭を完ても亦勝ち扱くため異常の努力

米内大將要望 【クイビシエフ四日同盟】佐藤大

色を見りが元帥の劇政に扱い政の節をを受けている。 りに上つてゐるとを異は千國命 信念を記める政官府には日謝取官 各機関代表の用問ひきも切らず 佐藤大使モスコーへ 職米英職減必勝の

肺病治 0

○ など時間となったから 野野の がいました。 ○ など時間ではなったから 野野の がのといる。 ○ はいました。 ○ ののでは、 ○ のののでは、 ○ ののでは、 ○ の 原理

食

慾

不

11114 化 不振 良 E

醫療藥品 タカチアスターゼは一般変芽性デアスター ゼとその組成を興にし級別類化力の着しく 大なることは勿論、変芽、蛋白質、ペプト ン説的、解除委託の強質分配経営等数限を 含有し、食慾不振、消化不良、其他胃醫調 作成下に遊ぶす。

三共株式會社 東京・野町



交戦 **里慶損害約二萬** 敵空軍の攻勢企圖 千百餘

名は事務所壁上に物境、日比谷の 長以下趙在負地に出張以百四十餘 【東京書話】記怪所東京京務所で

南支方面 医肺炎医周炎の震器

二、一一八、 交殿綜合戰果左の如し

たゞ一つの中立國でありプエノス が、アルゼンテンは光鉛における

な機関を加へてあるため詳報不明

配信その他一切の通信に脳重模様で、目下アルゼンチン政

| 一をも要求したといはれる、最近領域であり、対脳神髄変

電によれば、アルゼンチン革命軍

は四日附官報で印度支那に混合る

粒一夕朝

悸 教心

七将

種動物ホ

フェノスアイレスからのエー

佛、印度支那に

【リスポン四日同盟】 プエノスア | エノスアイレス市の関際に迫って

亞國革命軍は親米派

スに向って進路を開始、プエノス

軍に豊加してゐるが、海軍部隊は れ、またアルゼンテン空頃も革命での所、革命軍は総数一萬といは

既下革命軍八千はブエノスアイレ

で政府軍と小競合を演じたのちブー大衝突は報ぜられてゐない

は、アルゼンテン革命年司令官ラー信託のブエノスアイレス億によれ

して果館を担ってあるといはれ

中國民生育成

革命軍承認

【層関位色】各船離大脚は実際打 会せのため五日年後二時上湯より は一気路齢師組、四二時四十八分東上 したが、封支川部に関して左の如 く職つた

亞國最高法院

華大使語る

【リスポン四日同盟】ロイター節

ずフランス人二十三名、原住民代 とりあへ とりまる路間機関でありとりあへ 設十名をもつて構成される

米軍捕虜七萬

體でも遙拜式 在京朝鮮關係團

係の酷劉爾、籍段社では国際刻 なほ朝鮮戦略の、中央協和商を

層に頒拜を行ひ必勝政闘の背

できれたとの外電に関しては外務では、できれたとの外電に関しては外務

多分に宣像的色彩をもつ歌側情報

【東京電話】國防相ラミレス將軍

ルト・ベットに對し電報をもつて 三日夜アルゼンテン大雅院長ロペコロニヤ港に到路し、同大統領は

の決獄を表明したと使へられるが重は之を徹底的に個様する同様をする同様をある政府であり、叛

し、し、日大歌似リーズベルトは七日 対が大照合序が入って、し、日大歌似リーズベルトは七日 対が大照合序が入了人は四日に至り 意に答応の歌歌に感してか、嘲劇 全野観音に割してか、嘲劇

ゼンチン官界ならびに政

背後に米の魔手

我が方慎重型國革命に

は、一般の原原ではいばした。 は、一般の原原で動かにない解水の場の、動画の原原では、 、は、一般の原原で動かにない解水の場の、動画の原原である。 ない、一般の原原で動かにない解水の場の、動画の原度ならびにの が、一般の原原で動かにない解水の場の、動画の原度ならびにの が、一般の原原で動かにない解水の場の、動画の原度であるとともに独上が に、一般の原原で動からない解水の場の、 の個用で動物であるとともに独上が に、これが、 世のれつつもよく 飲 今年の 攻勢 个間を封設せりませられつつもよく 飲 今年の 攻勢 个間を封設せりませられつつもよく 飲 今年の大学では、

三、航空部隊の活動の方面のである。

山砲および追撃砲一八八、軍撃機四三二、の〇〇 軍魔軍戦死者二一、五〇、 宇要鹵獲品、野をよび闘順七、二五〇、 主要鹵獲品、野奏戦回数二、 一八、 交戦兵力三五一、

結晶が置を結 ぶ日も第 すこぶる平静にその生業を営んといはれる、この國で開戦後も

徹底的に膺懲 決意を表明
亞國大統領

信モンテビデオ電カステテイヨ大 統領は開館一行と共にプエノスア 「リスポン四日同盟」エービー通

米船三隻竣工、プエノの排艇となってあると前機をした たうち一路一千三百七人は日本軍 農職数は七国八千八士三人に遠しンは『戦争初登以來米軍階長の播

テルがワシントンを引揚げて以來 【チューリツヒ四日同盟】テヤー 代表會談か 米英ソ三國

【プエノスアイレス四日同盟】ワ | さらに酸酚三斐、窓トン数三萬ト ジプラルタル軍港に立容ったとい に至うたため、すでにソ歌に起き

| らずロンドンを留守にしてゐる概| 機でイーデンがチャー・ 外相イーデンも下院に出席してを配至つた、ロンドン來憶によれば 法院は四日革命軍の組織した行政 委員割を承配する問題表した オ來館によればアルゼンテン最高 【リスポン四日同盟】モンテビデ

夜尿症に 此の 良

一土十州州

~ 結核感染の臓器とす

(柄の前階段とみるべし。) 疲勞感。神經衰弱。微熱。姿態、神經衰弱。微熱。姿

鉴开。原

層體

丸」とゆふお葉が簡単川常にあすが、その壁小便に効く「陽光」とゆるお葉が関で効く「陽光」 一のガキに「新谷」を附配しておいます。 群しくは熊本市 方はゼヒ御配限なさらん歌とりますから、夜保佐でお困り 田界返還、治外法補の撤齢など 新政策の實施は中國側に図る好 影を興へてある。今回風國に 先立も北中文を一巡したが、新 政策の實施については各地とも 中國官民が一個となって努力を 情だした総が見え、仕事に順信 着外、採押指別のみに止まらず中 國民生の責任、指導、經費指則 などあらゆる。20世紀初で、初で を別助指揮して領域せしめると いるべきな 意刻を 持つもので 谷駐華大使入京

米大統領任期 電話】谷駐華大値は要務打へ 五十一分空路入京した ため五日朝上海麓、同日午後 總督府辭令(三日)

後五時の

機はのんしと搖ぐ五時廿五分、徐一す、國民の一人々々の際に元帥は

ども別々と主きつくするりと

【東京電話】団群の版をもつて即

けふ權舍祭

く像励とともに五日多層盛地に弾

【リスポン四日同盟】ワシントン

修正案提出

出

際の周卧には畏くも 天皇、皇后 上る時、その時こそ故元帥の芳璵

最太后三陸下の御碑と政府ならび

に控へてアメリカ政府の一部では ※第=アメリカ大統領選罪を明年 始されたといはれる、民主所上院 ・大統領の任期を二期八シヤ・ヘイリーは三日上 (整務)本府區 田中 任道警報(七)部別城醫察報長 平安北道營部 宮內 前寸 任本府事務員(七) 密務局勤 (被北) 篠田 を 岩 新正明

後一日撤舍祭の儀を執り行み、郡はける六日午前七時五十分から斂

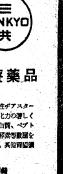
られた故山本五十八元帥の盛所で

受主義正氏をはじめ親族智乐、莊

年に制限せんとする憲法修正案を

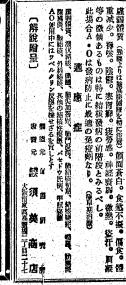
來館=今次炭坑能薬に刺戦されて「リスポン四日同盟」ワシントン 理機來上程されてゐた能樂頭賭法 罷業彈壓法案 米上院に廻付 (大田塔長) 阿 和大田警察署長 依原死本官 江ケ崎太郎 - 加 基 伊威男

→ 公野子一到氏(指別被捕続の 会)展)五日ヶあかつきヶでセ 今元願得三氏(殖領埋事)な 発、慶尚北道管内出張、土 ◆渡海県日子氏(朝鮮林築 盟監 十六月初 SANKYD 共











陰疑弱中强 陽陽 陽陽 性性性性性 核 檢

族 香 東京七二六省 成語京第101省九〇四省

(無何) 一週分二週

は、音は大名の、 健身後で、 歌歌、 ね 汗を ます (数心) 殿師の 積減、 数が、 ね 汗を ます (数心) 殿師の 複減、 数が、 ね 汗を ます (数心) 殿師の 積減、 数が、 ね 汗を ます

中段電路は藤田月上に伴ふ雅蔵

第十 食糧の買入敷屋の増加を生じたる業績の不足を補ふるた生じたる業績の不足を補ふるた

行すること

機において借入金を

正式決定するはずである、右のうちには朝

者の特別愈計法案の内容は左の如くである **並行に関する法部案要徴(略) 『朝鮮食物管** **米穀**

生産を確

保

容內表發局報情

^{6糧} 管理特別會計法案

企業整備資金措置

法案内容發表さる

「異点常語」政府が第八十一職時「第一」 欧府は企築の登前を促進 職會に提出する主会で緊急情報を指すっている。
「安全の登画の資本の登画の資本と際休止 を選ぶ、関連によっている。「安全の登画の資本のでは東京時間 を選ぶ、関連を重ねると際休止 を表の登画の資本のである。「安全に保存」

第十 政府特殊百上会別子につ 第八 企業の監測と限別ととい 類ぐる 場合における 支持は助 の 令の定むる場合の外質備着の返

面等が竣工・且の職員側も所長勝

租界公童局大棚において國民政府

場において限行した。フランス側 界返還式は五日午前九時半沙面思 【天津五日同盟】天津ブランス租 | 歴史的調印返過式が場合された

五日各地で嚴肅に擧行

瓢和竪造者低敗及び工場の各道別八圓五十銭となつたが、帝綱する 助成金支拂额七萬五千四百世 関係の鉄銀石は鮮内需要の増加と

の鐵頭石窯給計器の確立を機に鮮 に増大したため本年度を機として

各地に出張することになった

は、一郎▲九日より十三日泛隠地へ矢」、一大日より九日迄全地へ渡邊技師と、一大日より九日迄全地へ渡邊技師と、一大日より九日迄全地へ渡邊技師と、一大田より十三日泛隠地へ矢

國民生活の萬全策

食糧自給體制を確立

大学、「「「「大学」」」という。 「「大学」」 「「大学」」 「「大学」」 「大学」」 「大学」 蠶種業者整備成る 干賞である ってをり共阪目標販道は十一萬四

計畫增産の達成に 金蘚 春瀬供出を督駒 全北の春蠶

最盛事は十日から廿五日までとな は七月五日終了の豫定であるが、

展類地面に関する措置・
達然 | 変むるとゝもに概ね左の措置によ

國民生活確保の総数的要請に應じ

(東京電話) 政府の館間増減機能対策と職は四日の認識で決定しその大要な作業したが、右に関立機械者ではその貯断な内容を次の減く発表した

がんがみこの際差階り不耕作地 が必ずなこの際差階の不耕作地

あるところこの際米、変、第数な これが達成に奇典し得べきあらゆ

際とくに左の指訟を眺ぜんとす

施設を貨施するほか左の措置を開

の増加、電茶肥料の全番施肥、

質面の預作に選金を期し栽植密度

光するとゝもに一番多角魚類の解

(三) 素刺の収格およびその統制 使限で検討を加へこれが増離を 確保さるとゝもに質情に即し敏 を関係なる固鉛を明し得る如く

(三)地方貨標に即し腰村市少年」 (三)地方貨標に即した場所を納成した。 し間時間所に出動して屋耕またした。 という はまました。

表發綱要省林農

文を朗麗し国録とともに王市長に 【英口五日同盟】英口フランス事 本社寄託献金 國防献金 領事中國側より製置東

吉井旁選

夕西つつが

痛·筋 痛・肩こり

大阪·東京·京城·率天

株式會配 藤澤友吉商店

4時間:三十分

一概範石器給の量大の隘路とされて「保管裏者間に折断を避けられて來 勢、 たが、 三日新京で瀬州國林野局、 瀬殿、東鑫道開設、遊化浴、棚蹊江 安 水配その他の観像者代表が集って 的協議を送げた結果環境標高 投資も絕對決戰型で!

首で思ふ存分に競弾させませる。 単卵の組忠と腰へ國家が要求する

間の専用製造と製館増提の標高問 令施行規則中第一條の卅六の規定 臨租措置令に 環境の潮水時までに完了の 傷的な作品との二つの流れを見た と申しました。そこで、そのこ

と四つに組む一をしましては、このまくらつとし

梶原緋佐

日本畫雜感

CE 子

新)京

の附替工事は來る昭和二十三年七 を負徴することになった、右頭道

ますが、いつれかといひますと

ら新たに取引所、自動車修理工程 になる指定事業を既定二〇一件が

一百二金山中雄戦闘および闘争、

浦二鐵鋼勞務者訓練

初代所長に勝尾少將

等につき飯山間の西筒を隠取して

朝鮮における休賦上到象金山は昭

て て て で で に 金 山

世界の滅免に関し必要なる規定 十九 企業の整備に関聯し

必要なる罰則を定む

を租税政策の面から指述するの用

御巡狩映畫

里に訓練所を建設中であつたが、

以下出席、懇談を遂げること」な

窓である

った、而して今回の愈脳では従來し

佛租界の返還式

の七胜代表と支部より波江野部長

そのうちの一部、聚二糖に食堂、

ことへし、昨年六月以來日繳を代

中日午後二時から金十代會邸に 英山開發、利原歌廠、頼紡郵屬 三和殿山、日歌鹼漿、霧霧廠、腹 三和殿山、日歌鹼漿、霧霧廠、腹

ほどの油廠もないの

た人思代の有機さには、不意に斬

献上することになった

映礁『昭和十九年』はこのほど女 文部省で応定

角にも一應は悪まれながら、中央 で勉强をして居ります私どもとい このことを思ひますと、兎にも 映服部馬路課長は近く東上する る、同映弦の内地配給については 鮮映選新憶制以來初の内地進出に 部省認定映張の指定を得たが、

南

14 111

D1828

◆京城國語教育研究會 八日(火) 文化だより

にゆくりなく友の

ることになり、激て日本映遊社に 東省御巡祭の御砌り熊洲産業の ところこのほど完成、近く常宮へ 家庭 に治傷男 亚 怪負 では、 に、 が後の酸り の酸り Ø * 本錦 都







文言、昭和治**八年四月** 中部治疗理更 **新音技**

大蜂三 院

頭をよくせよ

展は、私にいろくのことを即へ いたしましたが、その初めての解

これからの御精道をお貼りいた

夏來れど

役

取 解 役 股 税 役

羅會

登

記 麗公

偲ばる

聖將の遺徳

一同はこれで仇敗米英を殴って下一同はこれで仇敗米英を殴って下

のいと金一千二十二層を緩破障の

訣別を惜む送葬者卅九萬人

一競表した。航空機能納西金券集の

京城南大門通一ノ一二昭和織物會・國民京韓の裡に迎へた故山本元郎

光榮の墓所奉仕

二面八十銭を府郊盟に献金した

一千餘圓献金

三和券番の妓生

午迄に十萬圓

きの取合陰陽司令長官故山本元郎 イ沖海殿の蘇々をる武脈に輝くさ 【マニラ五日同盟】ハワイ、マラ

一封する比島少年少女の思察と尊

海軍省に献

としては全國一を 静太敬の 激歌が としては 全國一を 静太敬の 激歌が

望する處であるが、本年は調が、

外閣、やけど、特、ひ

塞下に一萬數千名を收容する新式

以 いたく 感謝した でまり 代表し五日 甲酸酸 で いたく 感謝した で で 康原 総要 氏は 一 何 を む に 強したので 康原総要 氏は 一 何 を む と さして 一 献料 した

滅の歐智心に燃え京城府兵務部に

山本元郎國葬の五日仇敵米英郎

この四氏は整個にしつらへられ

兀帥の魂を繼がん

と脱一満掃して米灰必波を心から訴念す

の日、用意を擦げて休業した京都本精神に避けくを叫んだ、なほご

比島の童心が綴る哀悼文

山本元帥が壯烈な電死をなされ

【東京電話】 圏群の機に参列のた一元帥関郷日の五日を期し京城府が一の一角多階高組における郷所の後 故元帥令姉談 翼資金の先陣

朝鮮無盡から

【東京電話】 巨富山本元帥の忠魂 | も遊りなく終了、参列の親族、米 | に從策し策略日進に義略元帥の谷

が親到、石川最造船所譲渡省の二省には赤鯱溢れる頭民の献金部隊 【東京電話】山本元帥國葬岔日海軍

に動する一節衰竭の國際の日を ・デュラン氏令息)などは故元師 君でカリバピ厳事務次長ヒトカラ

へ『山本元献を悼む』といる題材

元從卒だつた芝田老兵の感激

部蔵長以下郷極条置、海軍將墨敷で薬師を受けた老一等水兵の芝田内葬儀薬員長、嶋田海相、永野運令一兵として忠虹に仕へ今日に至る末

十名がそれら、引揚ぐるころ弊色一家太郎さん(京)(翻踏市人宿町二

孝宮、順富さる

科全學生五百名と御一幅に登襲。やうやく迫り翻まりかへった態活

海軍大將正三位大勵位功一級山本 たる時間に木の香も新しい一

の水兵服に横須賀海兵閣と金文字

英霊水へに安かれ

府民達敬弔の默禱

ふ』の氣持が誤ぐましいまでに避

前田敏

夏服の上衣を廢止

断断輸送戦士はまた逞しき肉間を

S戦験送の重任を果さねばならぬ

鮮鐵鍊成漕艇大會

大藏省が率先實踐

合を通じ一般に販賣する

こあるが、 六日午前八時半から

少女の『数米英語波を放元師』

人りの海軍階をかぶり白くなった

響院中等料御在學の久遠宮邦昭玉地列の際につかせられた。また學

の孝宮、順宮爾内魏王殿下には平一り笠田院廷引奉の同院中等科、高一英忠を輔理院後奏郷據にされた治したが、女子県部院に領在県中一県宮光子女王各殿下方をはじめ奉一条郷の仏蔵につかせられ、通過の るしとが、よ子界弥派に前主共中 見喜を子女子を発す方孝よどり絶 浸漉の位态につかせられ、通適のは職子戦者前の治道に塔列海 久瀬宮正子女王、同頭子女王、伏 様にも御殿女力巨四十名と御地に 在器中の伏見宮知明玉殿下、

埋葬第一夜のこの夜道費と光策を

を思ばせてあるが、一昨日上京と

R英宗嗣親まり着ふ故山本元郎へ 神社参拝の府政の足は街を往くて 「陳語戲の後を握みくるものは今」がら勝間の野草も慎まやかと神宮

ともに山本家の許しを得て今間の

の追慕と欣仰の國民的感激であり / ならてし止まむ この 沸り起っ

車の小城にも黒布が附され巷の一脚社参拝の府民の足は街を往く電

他の三氏は赤坂區曾山南町六丁一阪阪心の昂揚であった、五日早朝

が却つて滅地の傾向にあり、 開習版内で昨年一月から五月まで

永登 | 爽出さうとその 基本 工策を練る

敢闘する農村

渡邊際難社長の談

曹藤で申合はやを行うたが、大戦。ので新たに衛同取登所を設けるが、時生活開業化を登行すべく、水蝕、品との區別が残然し難くなり弱い時生活開業化を登行すべく、水蝕、品との區別が残然し難くなり弱い

省では早速今度から夏季上衣の厩一これら非合格品は大甕盛仙級のも

正を

変行する、

上衣だけでなく、カーのが主で白の
無地のものが

製質に

定制會賛翼政大

決戦生活と睨合す

は既に華々しい火甕を切り京城府貯蓄の大々米英麓数の撃悟ら新に本年度関民貯蓄攻略職 動する百三十萬府民の熱意をいやが山にも具 本度年の個人貯蓄割當額決る 標準生活を共盛とした個人の收入に中心がお決定を見た。 本年度方策は 飽迄國民の報呼

中広は五日午前十一時半千葉縣 志津歴史飛行島被に來梭、秋山

うな網管観を決定、來る八日の大部室献日常

會を通じて一般に徹底せしめること」なった

聖旨を傳達

下志津飛校。

は『山本元郎

をとって、懸命に助 開始された、被服 カ、足の力はその く女性をもの手の

まゝソロモンにア リューシャンに支 対となって概以 大陸に強く

恩密 米英を撃つて撃って



鼻の悪

一必す頭が悪い

原烈世界の 耳目を 驚聞せしめた 後の氣関を晒ふ大日本相撲協留四一

が、古着や退職衣料の活用に、な くてはならない。帰切や離糸、跳 ので商工省ではこれら補修用資 が多いのでこれを一般から六級 無 送の等級に分け、一級品は合格 は三割、四級品は二割、三級品 四 は三割、四級品は二割、三級品 四 は三割、四級品は二割、三級品 四 定したのも繊維貿品小質商業組一時回校區湾解散するれぞれ格下げして公定假格を決一 大相撲:京城場所 十六日から一週間開場

衣生活新燃制はさる四日の欧龍決 【東京電話】勝ち抜くための國民 定により献日達しい發足をなし、 よう』『有るものを活用しよう』

巨いなる死は同時に巨いなる生であつた 場所山本元帥の機上、成死は日本一億の胸 野波散闘精神となつて花開いた、

時制町國民學校を出發、形局

るん、開東被佐々木康子さん等 太刀川君を先頭に佐々木さ



緩下劑也 作用なく快よく便れば不自然な生理 アセチールビスオ シフエニールイ 極めて卓効あるといふ

盛上る一億民の熱誠 して行はれるが、緻温軍運動開始 一本婦人僧および各種随識を懇助員

別価に取扱つてゐる 超として定めてゐるも として定めてゐるも 工場衞生强化 永登浦署で打合 あったのが今年同期には一晩十二

衛生思想の普及につれて派天政学 の客宿舎に限られてゐるので同野

の説明がある管

に集め『衛生打合會』を開くこと

際が綴々と海軍省へ殺到、午後はを見送つて感激器めやらぬ献金部

も熟く燃え仇敵米

忽ち廿餘萬圓

國民赤誠の献金

法難宗郭國曹の四萬五千國を

さる三、四の兩日新宿、銀座、

般の墓参は七日から

包まれ、墓伽に夜を彼し奉仕する 古式成しき部所の限も激りなく音

【東京電話】山本元帥の御懸神饌 | は七日朝八時から差許される

退藏品の更生へ 規格品外再び登場

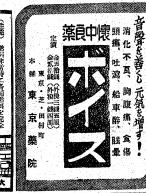
に次いで豫質新職等が行はれる一部競長、敬育會第一、二郡長の決定 京城府では七、八の南日に亘り午 一時から推職制初の府會を開催

推薦制初の府會 青年隊の錬成行軍

郷町青年隊清水分隊では全隊員が骸線のときだ、大いに鍛へようと

稷五年生大凝酷問心州一名、 を育んだ新潟縣長岡坂元上南

日の五日、午後六時か つべしの決意を可憐な 漢良中懷 編 吐瀉 消化不 及 以源 化 不 及 以源 《 吐瀉



社會式株容書本日 ドニコレニタクと

東面給服合員)

化香

香料(羅) 機能 用着色料 東華洋 行 東華洋 行 東華洋 行 東華洋 行

ーコレクチッニ

其人他詳細ニ付テム器 一、 出發豫定

東京・在京皇門二丁目で銀一郎、東京・在京皇郎・東田・金田・大名東店にあり)

一、 待 業職種 A 遇

北海道行勞務者大募集

たない。

吾社

0

電淵實業株式會

「明年大学人員言」 「開業株式會社」を提供する。 「開業株式會社」を提供する。 「開業株式會社」を提供する。 「開業株式會社」を提供する。 「開業株式會社」を提供する。 「開業株式會社」を開立、 「開工業株式會社」と、「出土実約する。 「日本学のでは、「日本学の

坪菜園に精出さう

肥料には米の磨ぎ汁や灰等を

は五日軍愛國部を通じて一萬四を **京城府南大門迎一ノーー・、昭和**

京、歌歌があつた、まを彫画後二節を国、ほか肝内國民風の赤頭こめる 京城三坂第六町賀子供愛國班員一 「昭和織物の赤誠感激の一萬圓

たにも 狗らず、アツツ島 守備・五日宮大門塔扱ひ 三百國協州部一ては大英師を要する耳爾であっ ……今…… 立口スミカ

質配を傾向、 ひよつこり 食場に 時松本海軍大佐は尾形大尉、村山

中村常務の案内で「キャビ

第一日曜日のける六日午前七時間

だからすぐ餌に出るのだ

わたしたち外國人は正直の生命がない。

しつかになざい。際ぐとあなた と解析の耳もとに聞いた。

まうと永登浦常年険北部分除力

田櫃に忙しい段村へ汗の奉仕を行

田植の奉仕隊

次に見廻り『機響されたる隙階監 も一巡して二時半衛引き上げた るよりと目をほそめて鑑賞し、

利用、千二百名の大部隊が躍村に

なにが ここの蝦螂を かったです

どうだった」

丁目では衛内の窓園班員を脳の層 新村町延路取門學校巡詢場で町會 こちらは町會 西大門一 「大路型の、あたしのお友養と職 「さう。それはよかった」 「さう。それはよかった」 かれ、酸に 入れてくれました

建築修理

大型百より五日間日本ニュース子供ごココスチ供ごココスチ供ごココスチ供ごココスチ供がココステ

ろス

も力作/好日~を出 厳庭で馴染み深い形 内大和町ニノー九田 Ħ おい、大和町の實家で父徳太郎氏ある、大和町の實家で父徳太郎氏

「監督機?」

無智な彼女は、フロイスの出籍

事務員採用

一种 要門 · 一山路院 京城縣南町七六縣南紙出於時

洋裁六月生募集

コース・コース

基本日

数場で嶋田海軍大臣代理、

小機構符分型、高京機能以

て式を閉ぢる

合限し高級器階、

挨拶あつ

も自分強の手で作りませると願ふ されるやうなことがあってはいけい であんが、ともすれば線域を認いが、の域力を得て來る十一日から五日をおげて決域下の経験が適に域力。の域力を得て來る十一日から五日をあるが、 ともすれば線域接続 間応内 一國に辿って散突線域の指

歴民達の分言を偲び一株の野菜で | の幼稚なために折食の作物を観じ

園藝校生が各町巡り

好

紙上展覽

六十ケ所に松炭油工場

本場全北が大々的増産へ

かす血の一颗にも等しい油が松、一次川、船を動かし、機械を動

江原道の實地講習

咸南の田植は好調

に拍車をかけてゐるが、全北道

國を投じ管内各部に六十の工場 年度初めの計造として卅七萬餘

を新設、増産に選手してゐるが

歴念符分活用し、山の一層への

本府の方針に則り、幽郷的な計 から採れるといる快報は本紙既

かへられて前哨頭に於いて豫定だが田は日一日と腎一色に盛り

道和山林課長古寶明 氏の研究により松の 成板と根据を主称と

脳に足器の命名式は六日午

名の酸明酔あって脱離・板のでは、大手を見に吹いて作前の、大手を見に吹いて作前

加からの飲約報國飛行機

亦誠の翼・兵器

栽培ご相談

事、古市京城府戦等参列し 國民総國ののち総級、統画 戦震 あって廣立 の歌詞委 上、戦終者要代の戦終の都 あり、電域大臣の職がな命

古市京城所財際第列し

で一門窓殿の自治野球に許の服物で作りませうと像観演像所 一門窓内のは細胞に次を粗り解えた際としての中に放り るの時々上を輝くかぶせて四くと立派を増砂が出来ます。 ▲加里田労を作りませう」かまどの中々オシドルの表き口の中に 人生のである。

ふ晴れの命名式

名の半路人少女の前の中に銃役の一 年在恩中初入選してから久しい事品特邀の集を讃つを、第一高女三 たる將來を殲滅されてゐる、うら 道精進であり特選既に六回、洋々

みがあるんだけれど

小包にして多ってくれないかし この所輩は、小包を出したら、

「ところで、幕幕に、もう一つ糖」 この、今、君が買って來てくれ

新藤合名會社 環境が開大門通四丁自七六 京城が開大門通四丁自七六

麦乾夏内科

醫學博

\$** (性♥式#氣電本日) 翻編

著は最優勝持業人前及 若 山麓

住友の通信機

通信機の住友

配が確認され、油不足の折機的 配験の結果、重油代用とした性

温を目指し今や全北の松炭油生

る十二日斯界の徹底者を指き、

各述から二名の技術者を選抜し

「海波」回短限に領脚料で風然 国本式製成で行かうと、清潔府 電貨野製製ではこの原日本香味 選を切り拓いて繋むてし止まむ の深々なる景線の響成に資すべ く計量をすくめてゐる

MSE 造過域における低温液化類

遺留局ではこれに滅足せず従來

これが撤逝力である技術員を多

野球は卷脚絆で

により間出するもので属次の

「電機產業

本ニユース

て排泄する薬。但し、榮養を吸収賜の中から悪いものだけを吸収しを整へる薬。下痢を止める薬。 したりはいたしません。 類頃 近〇セン・一円

光

兴

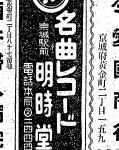












全 愛 國 商

布ウエス各種糸ご組

其他シデ紐紙紐

陸上用口一。荷造用廠, 糸 プ

秋岡商會

瀬曼譜の元祖 一巻誌本局②一八六番制語語中はシーサギ測量器機部 京城水町二丁日入口

「智製はがきを値用『アツツ尉玉孫」場で時間断減を動かせると我に二体服勢者は一人三句出、指印まで「せしめ参拝を行つたのち、永賀劇 島玉群第士協應川柳』を発集する 際々といふ座で一般から『アツツ 桃町二五一 朝鮮川柳 食では~玉 第十 忠憲 川柳』と明記の上同會 知に送ること、なほ逃者は正木柳 ·玉碎。川柳募集 品 共に時局配銭の徹底を聞るため八 日大部落城日に該常者四百餘名を 劉者に欧神景間の念を吹き込むと

朝

夜

" EXAMENT

京日案内

・三〇吹奏祭禅洋吹奏樂園 | 理事長久米市は・三〇吹奏祭禅洋吹奏樂園 | 理事長久米市は・ 100年の題を 100年7 | 四次 100年7 | 四次 100年 | 100年 |

終って校内観線大會を行ふ 開校記念式 增於中學被 加川脳関さん(こ)は滅江隅人道郡 中ころで電車運輸器の競火に強い 九時卅五分ころ第三軍後東大門行飛降りて怪我四日午後 群といふことになってゐる

ふるさと (十三)

「いゝわ」 「おやあ、ほら、君のお歌賞」

報 大平通程務監督局 避水・水・下盾文は等間である。

大いなる祭

[153]

一號型(三行)

中野 二芳 悌吉(繪)

で門前で待ち兼ねてゐた絵胸部 で押かけた、午前十時五十分同

り始ふ悲勝の忠極に報き、決死

合職・心から今は永久に帥頭ま

盛公を 固くなふので あつたが 敵旗も香風に離れて肥將のみ返 この日庭前に低くあげられた軍

五日故山本元明の國際日を迎へ

旗を捌け十二國際國班員の心か

の日本を背負ふ健見たちの敵愾と共に特別訓認などを行び次代

誓ふ職域蹶起

た永登浦では早朝から戸毎に弔

配く發表する

進み出て、 恭しい節香を密げてけられた 繁壌の 前に一人づつ

を扱るのであった【署眞――

満時式を行ひ、各戦場は勿論、 響、會は、工場などでは午前十 に国め所事務所をはじめ各官公

自肅一色に

その日の永登浦

官府へ相つぐ哀悼者の群

香煙に

悲

艦旗

實感が出 元は管内の接客 風った て飛び降り頭部に二選問の艦隊を し、もう持つてかへつちまる」 っても、あんなに怒つたから、あた 肌の上の包を、彼女はフロイス

敬神崇祖

報道班員三輪関見城伯『南方スケーで二名乃至三名の壓生回診証を続 時迄、日曜日は午前九時から午後五成し、平日は午後一時から午後五 てるね 雅、 岡陽、 北阿陽町 じあないよ。さ、御機蝦をお直 『いや』

元間の國路日に相郷しい海軍

ませう▲像品の百分の二を各目のませう▲像語、差別を設守すること▲

この日龍山路でも午前十時五十

日次の自協質関革項を申合は決定を関めて西大門署ではこの 山本精神に緩かんと必勝完逸の

よ。私が怒つたのは、君を受して である。あんな上字ばかり云っ 「盛してゐたら、怒る響はない に、彼女は起上つたらしく、すぐ

パチンとスキッテを捻った瞬間 し彼女は叫んだ。英子は紫早く

のだ。日本人は怒ったやうな餌をんな戦化を持つてゐるか知らない 君は、人間の愛悔がど 統を握して、彼女の口を左手で抑へ、右手に叙

いた作品を展示・皇威治く光被

電話買

貸家交換頭

有問目

豕具體 更生

友衞

護徳 る 影響性に変た 俘虜

- 蒐集の 御相談は

日本二ユー時間

電話本局 -1 ス

東家 あり 野郷総生加瀬七、辺瀬行道門永暖

海のできた。

日本 ニュール 男 亞 少 女 隊 男 亞 少 女 隊 東 元 少 女 隊 中 5年級 6 ラフィッと家庭 グラフィッと家庭 グラフィッと家庭 グラフィッション

確かに

0 記

仔ス

中野高等無

好い時期です今 が 二 番 村 機能談を格所に回 久

よく効く 館具

測機會精密測量製圖器機

故元帥を讃ふ

藥眼正純



トラホーム 角膜炎炎









慰問に

護身要藥 こけ 赤としば 信 疲頭胃 勞痛弱 ににに

経對欠がせぬ 渡れぬ體力を 渡れぬ體力を 動物がに がある で

職場に仁丹

つき

高貴薬の配剤に、効果ある

無病皆



金にと松田支店長が全員を代表し

社員鍊成會

||千五百萬以を歌竝せしめずに|| 切平日参拝人の四棚頭を敷へ続日|| 本百歳名、縣人参拜三千歳名があ場こそは「鰕園団の肝に続じ年|| 五百歳名、縣人参拜三千歳名があ

總督府の選拜式

像図民が心からなる裏側の裡 た改山本元帥國幹の日京畿道

京畿道廳

東亞證券米豆株式會社東亞證券米豆株式會社

◎朝取新株! 秀 リア店費販= 市都名有 火**店ンシミ神** ホカ三光電・二路鐘城京





山本源作商店



日曹に着目せよ 復配、增費!!期待

ふの市況 (語)

静師 質・適 桑田先生 場所生育講習會 六月九、十、トー・

は 温泉の 半質 講演演

海軍武官府

特迷惑政后勝拔戰

入場 無 料 場所 置出 京城 湯師 原件資本區

後二國北高(15時間村福)

故山本元帥の 葉

主催者

激大作 大学 を を を を を を の 感 第三七七號 は曜 日·明

買妙味ある大日本兵品

安東證券株式會社

本府の垂範、早く単十二萬圓

者勞勤鮮全 動運起蹶總

間の金頭男人の赤賊と闘勇を乗せ

祭器を献納

田本元帥國難の日五日をドレて京一器を歌納しよう一

と高音段(知

全鮮の文廟から續々

日八百萬の館の初漁あつた国この

軍機を國葬日に海

鬱陵島鯖の初漁

は前塔特にて観送分披下収録問題は銅銀火第社員参上仕録 、 京城府県泰宗町二五五首山 京城府県泰宗町二五五首山 * 7 葬儀 证证

会工を工作工が自宅にで帰るに依り相別致し
此段神通知中上に
時四十分
死去仕
底間生前中の
所が、単生前中の
・ 「最深中の「虚査中不相叫・ 万月 青鈴

精神力も體力も強い母乳で育つた小供は

月で 東川の電響機構が公舎電車十年 中央できた。 東京では、カナク側の配の・ の方や側心配の・ と、こうりお困り

京航脚隊では十二日午後一時役員

優

國葬に敬弔 THE STATE OF THE S 海亞東大和麓で断

有 原始學的 一种 京城 與 解 友 部的先生 場所 電域與 80 (異語) 不用九十十一十二日の四日間

京城美術倶樂部八日正年より 欣兒先生